

第4回ESD研究会

「国際協力と開発教育：援助の近未来を探る」

ESD 研究センター・アジアチームでは、昨年5月、6月に3回にわたって「持続可能な地域づくりとファシリテーターの役割」というテーマで研究会を開催しました。第4回目は、ESD 研究センターの運営委員である田中治彦氏の『国際協力と開発教育』（明石書店、2008年7月）出版を記念し、「国際協力と開発教育：援助の近未来を探る」と題して行います。

国際協力のあり方は、この30年ほどの間に、“豊かな国”から“貧しい国”へ「モノ・カネ」を提供する「慈善型開発」から、計画的に開発プロジェクトを実行する「技術移転型開発」を経て、住民主体の「参加型開発」へと大きく変化してきました。一方で、日本の学校現場やマスコミは、善意でモノ・カネを集め、現地に送り届けることが国際協力であるといった理解や認識から抜け出せずにいます。

本著では今後の国際協力のあり方として、日本の地域とアジアの地域を「参加型学習」をキーワードに結びつけることを提言しています。そうした現実や葛藤を共有し、国際協力と開発教育のこれからを探ります。

- 日 時：2009年2月19日（木）18：30～20：30
- 場 所：立教大学太刀川記念館3階多目的ホール
- 講 師：田中治彦（立教大学ESD研究センター/文学部）
- コメンテーター：上平泰博氏（NPO おおもり子どもセンター館長）
磯野昌子氏（かながわ開発教育センター理事）
- 司会：湯本浩之（立教大学ESD研究センター/文学部）

立教大学池袋キャンパス案内

<http://www.rikkyo.ac.jp/access/ikebukuro/campus.html>

JR・地下鉄池袋駅西口より徒歩約10分

【問い合わせ】

立教大学ESD研究センター(ESDRG)担当：上條
〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1
TEL/FAX:03-3985-2686
Email:kamijo@rikkyo.ac.jp

【申し込み方法】

お名前、所属、連絡先（Email、TEL）をご明記の上、メールまたはファックスでお申し込み下さい。
※参加費無料／定員50名

主催：立教大学ESD研究センター/アジアチーム